



何故、米国の IR (Institutional Research) は 機能しているのか

山形大学 学術研究院 教授

藤原 宏司

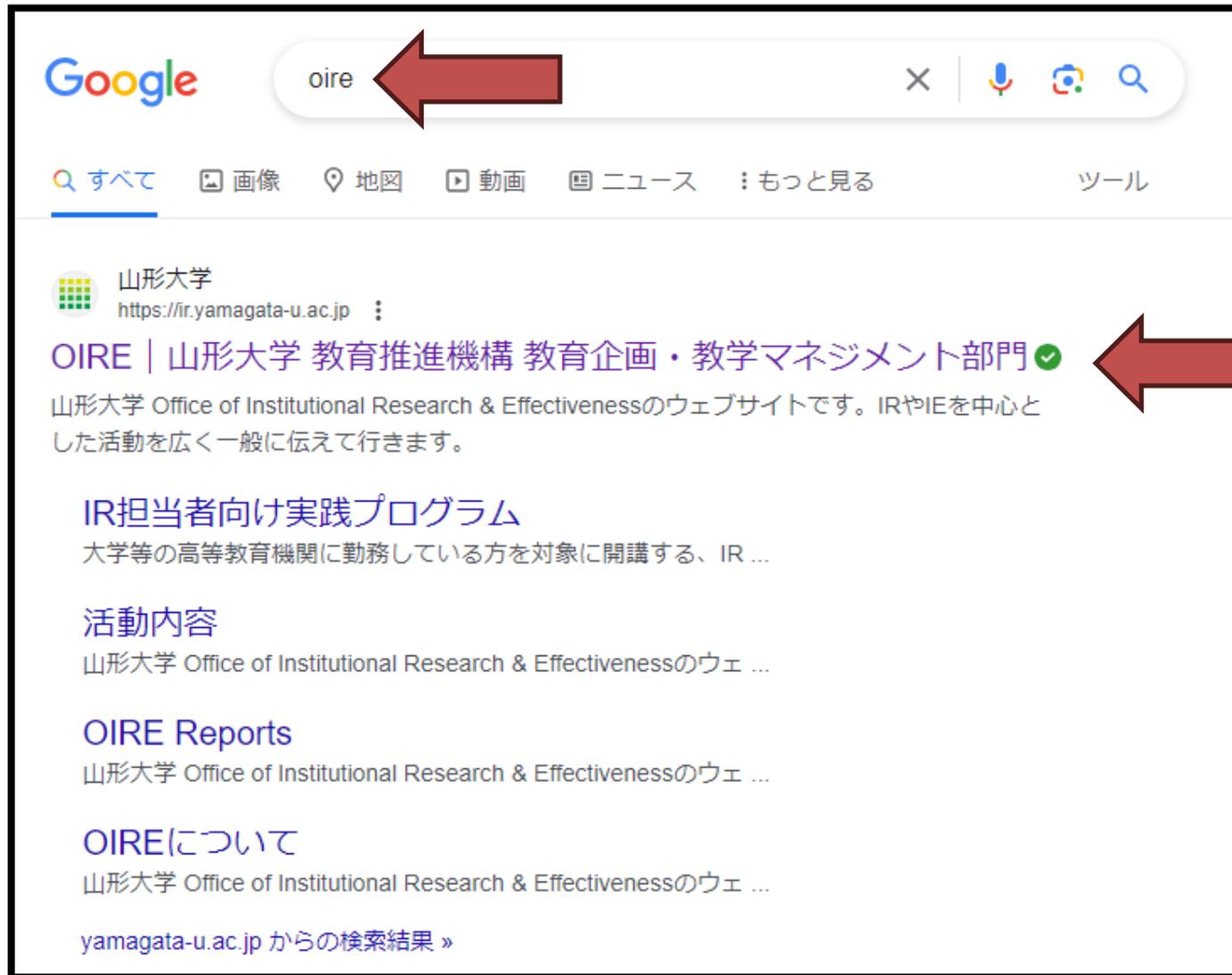
2023年度 東北文化学園大学IRセミナー

2023.10.27 @ 東北文化学園大学

お詫び：スライドの差し替えについて



新しいスライドの場所 : oireで検索



The image shows a Google search interface. The search bar contains the text "oire" with a red arrow pointing to it from the right. Below the search bar, there are navigation options: "すべて", "画像", "地図", "動画", "ニュース", "もっと見る", and "ツール". The search results show the top result for "山形大学" (Yamagata University) with the URL "https://ir.yamagata-u.ac.jp". The main heading of the result is "OIRE | 山形大学 教育推進機構 教育企画・教学マネジメント部門" with a green checkmark. Below this, there is a description: "山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェブサイトです。IRやIEを中心とした活動を広く一般に伝えていきます。". There are four sub-sections: "IR担当者向け実践プログラム", "活動内容", "OIRE Reports", and "OIREについて", each with a brief description. At the bottom, there is a link "yamagata-u.ac.jp からの検索結果 »". A red arrow points to the main heading of the search result from the right.

Google

oire

すべて 画像 地図 動画 ニュース もっと見る ツール

山形大学
https://ir.yamagata-u.ac.jp

OIRE | 山形大学 教育推進機構 教育企画・教学マネジメント部門 ✓

山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェブサイトです。IRやIEを中心とした活動を広く一般に伝えていきます。

IR担当者向け実践プログラム
大学等の高等教育機関に勤務している方を対象に開講する、IR ...

活動内容
山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェ ...

OIRE Reports
山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェ ...

OIREについて
山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェ ...

yamagata-u.ac.jp からの検索結果 »

「発表資料」をクリック



OIRE

OIREについて IR担当者向け実践プログラム 活動内容 **発表資料** 山形大学 Yamagata University

山形大学 教育推進機構
教育企画・教学マネジメント部門
Office of Institutional Research & Effectiveness (OIRE)

それでは、本編をスタートします



Executive Summary

- 米国の大学では「**必要だから**」IR (Institutional Research ※) オフィスを設置、機能させています。
- 米国の大学では、IRを機能させるために、**統合型データベース**を構築し、**IR業務を遂行できるスタッフ**をIRオフィスに**雇用**しています。
 - 統合型DBの運用は、**ITオフィス**が担当
 - **データの正確性**は、**各担当部署**の責任
 - **IR担当者の業務**
 - 統合型DBからデータを抽出、加工、結合し、**クライアントが求める情報を迅速に提供**すること

日本の大学とは、
人事制度が
大きく異なります

※ 以下、IRと省略します。

自己紹介（1）

■ 藤原 宏司 | Koji Fujiwara

- 専門は、
米国における高等教育（Graduate Certificate in Institutional Research）と応用統計学（Ph.D.）
- 米国の大学・短期大学等で、データ分析、IRおよび大学評価対応業務に従事
- 2016年7月に帰国、同年8月から現職
- 競争的資金等の研究課題（研究代表者）
 - 基盤研究(C) 2017年4月 - 2020年3月
「IRを活かす学内データ管理に関する研究：統合型データベース構築への第一歩として」

自己紹介 (2)

■ 藤原 宏司 | Koji Fujiwara

- 競争的資金等の研究課題（研究代表者）
 - 基盤研究(C) 2021年4月 - 2026年3月
「国際通用性を持つ日本版教育プログラム分類コード (J-CIP) の開発へ向けて」
- 「山形大学IR担当者向け実践プログラム」
プログラムディレクター・主担当講師

今日のテーマ（1）

- 米国の大学で生まれ、発展してきた

「IR」という機能が日本に紹介されてから**約15年**

- 発表者も、米国の大学に勤務していた**2013年**に

「IRって何？ - こんなことやっていたり、
思ったりしています - 」

という、質疑応答を含む約3時間の講演を実施

- 様々な実務担当者・研究者による研修会等が**多数開催**

今日のテーマ (2)

- しかしながら、日本の大学におけるIRを取り巻く

現状は、今も**当時と変わっていない印象が...**

- **日本の大学におけるIR担当者の代表的な悩みや疑問**

- ・ データが入手できない
- ・ 何をすれば良いのかわからない
- ・ そもそも、IRって必要なの？
- ・ 上司から、データだけじゃなく、改善策を持って来いと
言われた

- **【今日のテーマ】 米国の大学では、どんな感じなの？**

IR (Institutional Research) とは

■ 発表者による定義

- ✓ 「Institutional Research」とは、
大学等の教育機関における計画立案、政策形成、意思決定等
のサポートに資する情報提供を目的とした、
学内外データの収集・分析・可視化機能である
- ✓ 【重要なポイント】
「計画立案」「政策形成」「意思決定」等の構築および実施
に関する責任は、執行部や担当部署にあります

【参考】 16 Low-Stress Jobs by U.S. News



16 Low-Stress Jobs

Maryalene LaPonsie

June 11, 2021 · 8 min read

Data Scientist

Median salary: \$98,230

Education required: Bachelor's degree

Statistician

Median salary: \$92,270

Education required: Master's Degree

- **正確なデータ**をクライアントに対して、**迅速に提供**するのが業務
- 提供された**データ**を使って「**何をするのかを決める (Data-informed Decision Making)**」のは、**クライアントの責務**であり、「Data Scientist」や「Statistician」に、その責任はない

【大きな違い】 米国大学の人事制度（1）

■ at-will employment

- 雇用契約を、雇用者・被雇用者のどちらからでも理由を問わず**自由に解約**できるという契約形態
- 一定期間前の解雇予告が必要な契約もある
- 大学執行部等のメンバーが解雇される場合、予告は必要ない
 - その代わりに、**任期はない**
 - 自ら辞めるか、**解雇**されるかの二択
- テニユア保持者の教員（≒ 終身雇用）も、所属学科閉鎖等の正当な理由があれば解雇できる

【大きな違い】 米国大学の人事制度（2）

■ 教職員「全員が専門職」採用（全て公募が必要）

- ✓ 新卒一括採用という制度は無く、人材が必要な部署が、個別に「必要な知識・スキル・経験」を持っている人を採用
- ✓ ゆえに、他部署への人事異動はあり得ない
- ✓ 給与は、「その分野の経験年数」と「能力（例：学位）」に加えて「採用の難易度」によって決定
- ✓ 同一労働同一賃金制度
- ✓ 職員に関しては、昇進という制度も無く、上のポジションに行くには公募を経る必要がある

【大きな違い】 米国大学の人事制度（3）

■ 人事部の役割は？

- ✓ 採用情報のポスティング

- ✓ 各部署が独自に実施している採用活動における

コンプライアンスチェックや、

新規採用者および退職者等に必要な、諸手続き等のサポート

■ 総務部の役割は？

- ✓ 設備管理等がメイン、総務部が無い大学も多い

これら人事制度の違いを踏まえると



何故、米国大学のIRは機能しているのか

- ① 執行部や各部署のディレクター等にとって
必要とされているから
 - ・ データに関する「go-to office」
- ② **データ処理の専門家・経験者**が業務を行っているから
- ③ **データを統合管理する仕組みが整備**されているから
 - ・ **分散※管理実施のための前段として、統合管理体制が必須**
- ④ IR（のような）部署が作成するデータが、
大学の公式データである、と認識されているから

※ 米国の大学には「○○IR」のような考え方や呼称はありません。

【参考】 米国大学のIRによる分析例

- 教育プログラム単位での（コスト）パフォーマンス
 - ✓ 教育プログラムの運営・維持コスト（支出）
 - ✓ 在籍学生数
 - ✓ 卒業率
 - ✓ 就職率
 - ✓ 教育プログラム単体による単位売上（収入）
 - ✓ 教室の使用状況
 - ✓ **アセスメント実施状況**
- 発表者が勤務していた中規模大学（学生数 = 5,000人強）クラスでも、教育プログラム数は「70」を超えます

**IR担当者は「データ処理」の専門家
(最近は、アセスメントも)**

問題解決の専門家ではありません



責任を取るのは上層部や担当部署のトップ

(例) 志願者数・入学者が3年連続で減った

■ 米国大学：誰が責任を取りますか？

→ EM担当副学長、Director for Admission等

■ どのように責任を取りますか？

○○される可能性が高い

日本の大学では
どうなりますか？

■ この状況下で、IRに改善策構築をさせますか？

■ 餅は餅屋では？

まとめ

- 米国の大学では「**必要だから**」IRオフィスが設置されています
- 一方、日本の大学では「**政策誘導的**」にIRオフィスが設置されてきた歴史があるようです
- しかし、日米の大学における執行部は、「**意思決定時におけるデータ活用の重要性**」を認識されています
- そうであれば、IRオフィスの機能強化を考えた方が良いでしょう（専門職化を含めて）

海外の教育制度関連紹介・輸入に関して

カレーライスを食べたことのない人に、
カレーライスについてどう伝えますか？



まずは、料理を作り、食べてもらう？

■ 【その時の注意点】料理はレシピ通りに作ろう！

- 料理 = 海外の□□制度

■ 料理を失敗する主な原因（周りの人に聞きました）

- レシピ通りに作らない

- 自己流のアレンジを加える

- 難しい料理から作り出す

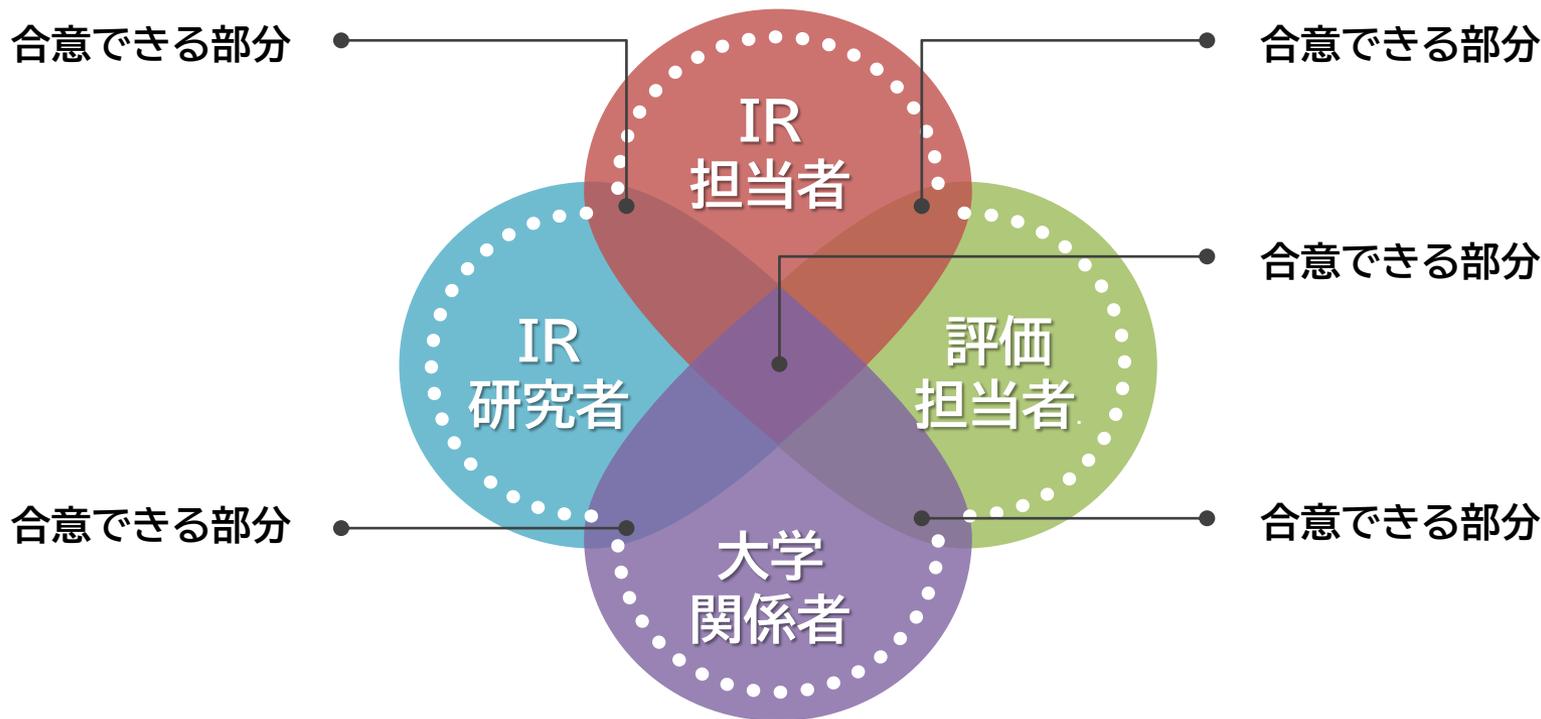
■ 料理も○○○○政策も同じ気が…（アレとかコレとか…）

IRについて考える時：特に重要なポイント



話している人の背景、経験、専門を理解しよう！

■ テーマ例：IRとは？ IR担当者に期待される役割とは？



- 話す人の立場（背景）や経験、専門分野等によって、同じ「IRとは？」という問いでも答えが違ふことが多々あります。
- **ですので、自分で注意深く考えてください。**
（他者の意見を鵜呑みにしないこと）

おまけ：地方大学の現状について



【おまけ】 OIRE Power BI Reports



The screenshot shows a Google search for "oire". The search results are for Yamagata University's Office of Institutional Research & Effectiveness (OIRE). A red arrow points to the "OIRE Reports" link in the search results.

Google search results for "oire":

- 山形大学
https://ir.yamagata-u.ac.jp
- OIRE | 山形大学 教育推進機構 教育企画・教学マネジメント部門** ✓
山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェブサイトです。IRやIEを中心とした活動を広く一般に伝えて行きます。
- IR担当者向け実践プログラム**
山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェ ...
- 活動内容**
山形大学 Office of Institutional Research & Effectivenessのウェ ...
- OIRE Reports** ←
Last updated: October 5, 2023. OIRE Power BI Reports. ※ It ...
- OIREについて**
ミッション・ステートメント. 山形大学OIRE (Office of Institutional ...

yamagata-u.ac.jp からの検索結果 »

【おまけ】 OIRE Power BI Reports

都道府県別大学入学者：他県からの流入 vs. 他県への流出（学校基本調査）

年度
2022

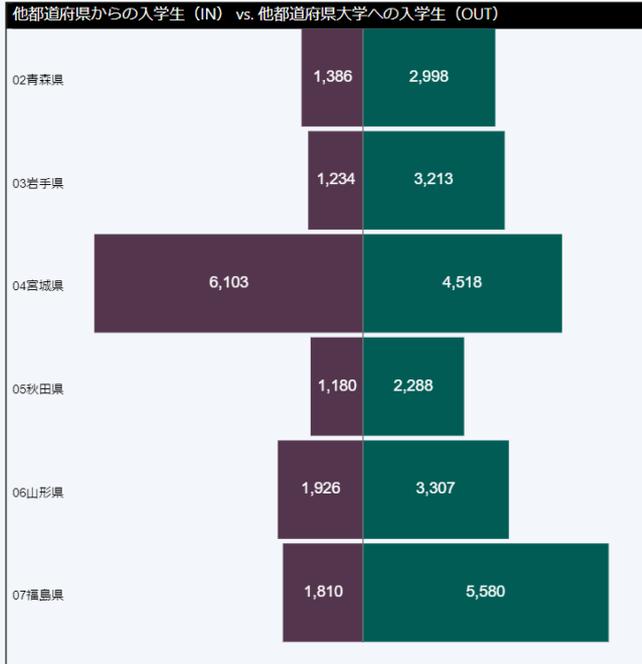
- 大学の所在地（都道府県...）
- すべて選択
 - 02青森県
 - 03岩手県
 - 04宮城県
 - 05秋田県
 - 06山形県
 - 07福島県

- 大学の所在地方
- すべて選択
 - 01北海道
 - 02東北地方
 - 03関東地方
 - 04中部地方
 - 05近畿地方
 - 06中国地方
 - 07四国地方
 - 08九州地方
 - 09沖縄地方

- 性別
- すべて選択
 - 1男性
 - 2女性

他都道府県からの入学生 (IN)

他都道府県大学への入学生 (OUT)



他都道府県大学への入学者数 (OUT)



選択都道府県内大学への入学者数 (Stay + IN)



作成者：藤原宏司（山形大学）

戻る 3. 都道府県別 流...

Microsoft Power BI

3 / 6

132%

【おまけ】 OIRE Power BI Reports

大学基本情報：個別大学 vs. 学部分野 vs. 出身高校の所在地

注意：学校基本調査とデータ数が異なる場合があります。

大学の所在地
06山形県

大学名
山形大学

国立/公立
すべて

分野名
すべて

年度
2023

性別
すべて

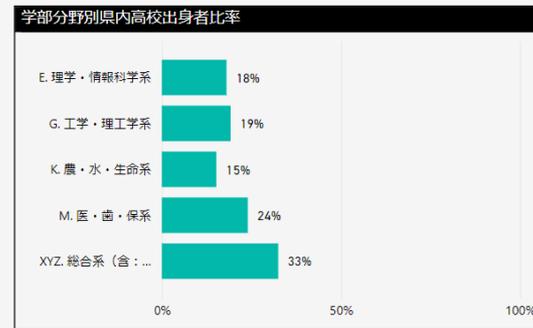
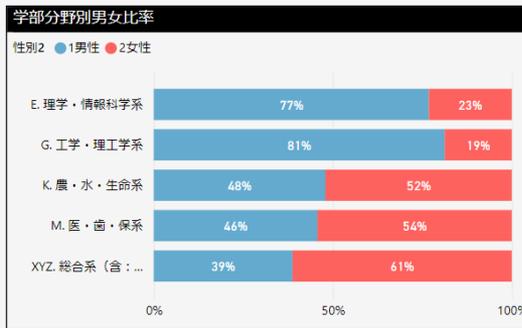
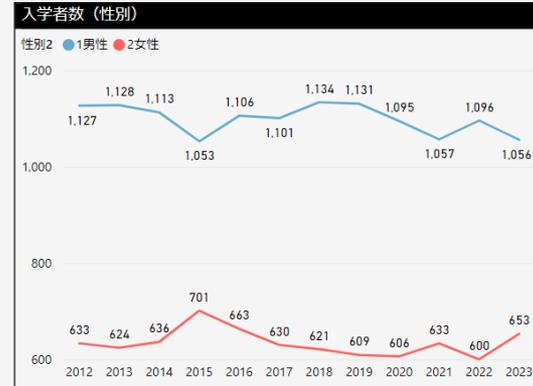
女子学生比率
38%

県内高校出身者比率
23%

Note: 分野区分は、大学基本情報に従った。
山形大学の場合は以下の通り
・人文社会科学部 = A. 人文・語学系 or XYZ. 総合系 (2017から)
・地域教育文化学部 = XYZ. 総合系
・理学部 = E. 理学・情報科学系
・医学部 = M. 医・歯・薬系
・工学部 = G. 工学・理工学系
・農学部 = K. 農・水・生命系

出身高校の所在地別入学者数

出身高校の所在地	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
28兵庫県	3	5	8	5	10	7	4	6	
19山梨県	3	5	7	9	8	3	5	5	
24三重県	3	2	4	3	7	7	6	7	
17石川県	5	2	1	3	4	4	4	1	
26京都府	5		4		3		7	5	
47沖縄県	1	3	1	4	2	4		3	
33岡山県	5	2	1		1	2	2	4	
40福岡県	3		1	3	1	2	2	4	
34広島県	1	3	1	3	2	3	2		
29奈良県	2	3	2		2	1	1	3	
38愛媛県	2	1			4	2	3	1	
25滋賀県	4	2	1		4	1	1	1	
30和歌山県	1		2	1	2	2	2	2	
42長崎県	1	1	1		3	2		1	
10徳島県	1								1
合計	1,760	1,752	1,749	1,754	1,769	1,731	1,755	1,740	1,7



作成者：藤原宏司 (山形大学)

THANK YOU!

ANY QUESTIONS, COMMENTS OR SUGGESTIONS?

藤原 宏司 | Koji Fujiwara, Ph.D.

kfujiwara@cc.yamagata-u.ac.jp

